



9月23日は「網膜の日」



みなさん、こんにちは！9月になったというのにまだまだ暑い日が続いていますね。

体調はいかがでしょう。無理はせず身体を大切に過ごしていきましょう。適度な休息は必要です。

さて、今回のクリニック通信では「網膜」についてお話します。

○網膜とは・・・？

私たちは網膜で光の情報を受け取り、それを脳に伝えることで目の前に見えているものを認識しています。

○網膜の病気

網膜が障害される病気には、網膜色素変性症、黄斑変性、糖尿病網膜症、網膜血管閉塞などいろいろなものがあります。その症状は、文字が読みにくくなる、人の顔が分かりにくくなる、視野が狭くなるなど、障害される場所・程度により症状は様々です。

白杖を持っている方には、「完全に見えない」のではなく、「見えにくい」人もおられ、慣れている道は一人で歩くことができる、スマートフォンの読み上げ機能、拡大機能を活用しながら使うことができる人もいて、周りから見ると障害があることが分かりにくいことが多くあります。

○網膜の日

そのような網膜の病気に対する理解を深めてもらうために、日本網膜色素変性症協会の働きで、昼と夜の長さがほぼ同じ時間になる9月23日が「網膜の日」に定められました。

白杖を使っておられる方を見かけて、どのような声掛けをしたらよいのか迷ったときには「何かお手伝いしましょうか」とぜひ声をかけてくださいね。

小さな一歩から、親切の輪が広がっていくといいですね。



編集者より



暑いのが苦手な事務員です。涼しくなるのが待ち遠しいですね！私はまだ、白杖を使っている方のお手伝いをしたことはありませんが、そういった機会が訪れたときには眼科で働いていることを活かしたいと思います。まずは声をかける一歩が大切ですね。同じように思ってくれる方が増えると嬉しいです。

スタッフブログはこちら→
少しずつ更新頑張ります！



院長より



少しずつ暑さが和らぎ、虫の音が秋らしくなってきたように思われます。

秋といえば食欲の秋ですが、9月23日は網膜の日、10月10日は目の愛護デーがあり、秋が皆様にも目のことをより知っていただき、大切にしていただく季節にもなれば嬉しいです。

美味しいものをバランスよく食べ、体と目の調子を整えて冬に備えたいですね。目に良い食べ物もブログなどで紹介していけたらと思います。これからもどうぞよろしくお願いたします。